

Why

口は健康の入口
健康寿命の延伸のカギ

栄養の入口

呼吸とコミュニケーションの窓口

全身の健康状態と密接につながる

28本すべての歯を残す
『生涯28』

How

① 世代ごとの特性に応じて取組む

乳幼児・学齢期

成人期

高齢期

② 産学官の資源を活かす

産

学

官

プロジェクトの創出

<プロジェクト検討会>
・歯科医師会
・歯科衛生士会
・九州大学
・福岡歯科大学
・市

What

令和3年度実施事業

〔乳幼児・学齢期〕 歯みがき・定期通院の習慣づけ

『ポケモンプロジェクト』（ポケモン・歯科医師会との連携事業）

- ・ポケモンを活用した啓発
- ・歯科医師会による無料健診



市内小学1年生
約15,000人

〔成人期〕 ハイリスク&受診困難な産婦への取組

『産婦歯科健診』

- ・歯科医院での健診（自己負担なし）
- ・ベビーベッド配置等による環境整備
- ・赤ちゃんの歯の相談への対応



妊娠届出数
約15,000人

〔高齢期〕 フレイル対策、誤嚥性肺炎予防

『高齢者口腔ケア推進事業NEXT』

- ・介護職向けに口腔ケアに関するオンライン研修を実施
- ・研修後にオンライン相談会を開催し、個別ケースの実践をサポート



要支援以上高齢者
約68,000人

アクションプランの策定（令和3年8月策定完了予定）

- ・目標・指標を明確化して共有
- ・プロジェクト創出の基盤

関係団体や歯科口腔保健推進協議会と連携し、継続的に事業を展開